

家康公記念杯第14回清水スーパーシニアサッカー大会 大会要項

1. 目的 生涯スポーツとしてサッカー競技を通して高齢者がいつまでも健康でいきいきと活動し、地域社会の活性化を促すと共に、シニアサッカーの一層の普及発展を促進する。全国の仲間との親睦を図ることを目的とした下記「大会宣言」の実現を目指し、家康公記念杯第14回清水スーパーシニアサッカー大会を開催する。

【大会宣言】

我々は、家康公記念杯第13回清水スーパーシニアサッカー大会開催時に、採択された大会宣言をここに発表致します。

- <1つ> 生涯サッカーを目指し、サッカー文化の構築に貢献する。
具体的には、全国スーパーシニアサッカー大会の開催を目指す。
- <2つ> サッカーを通して全国の仲間と交流し、地域の活性化に貢献する。
具体的には、高齢者の健康・安全・生きがいを組織的に支援する。

平成28年3月20日

家康公記念杯第13回清水スーパーシニアサッカー大会

- | | |
|-------|---|
| 2. 名称 | 家康公記念杯第14回清水スーパーシニアサッカー大会 |
| 3. 主催 | 一般財団法人静岡県サッカー協会・NPO法人清水サッカー協会 |
| 4. 主管 | 一般財団法人静岡県サッカー協会中東部支部・NPO法人清水サッカー協会シニア部 |
| 5. 後援 | 静岡市、静岡市教育委員会、久能山東照宮、(公財)静岡観光コンベンション協会
(公財)静岡市体育協会、静岡市サッカー協会、静岡商工会議所、静岡市清水医師会
清水ホテル旅館組合、読売新聞静岡支局、報知新聞社静岡支局、静岡第一テレビ
静岡新聞社・静岡放送 |
| 6. 協賛 | J Aしみず |
| 7. 期日 | 2017年3月18日(土)、19日(日) |
| 会場 | <O-60>チャンピオンシップの部 清水蛇塚スポーツグラウンド
<O-60>エンジョイサッカーの部 清水総合運動場グラウンド、中島グラウンド |
| 参加資格 | (公財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で1957年
(昭和32年)4月1日以前生まれの選手(60歳以上)
<O-70>ロイヤルゲームの部 清水ナショナルトレーニングセンター
(公財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で1947年
(昭和22年)4月1日以前生まれの選手(70歳以上) |

*健康管理のため、同一選手がO-60、O-70の部に登録し、出場することはできない。

8. 参加チーム

- | | |
|-------------------|-------|
| <O-60>チャンピオンシップの部 | 12チーム |
| <O-60>エンジョイサッカーの部 | 16チーム |
| <O-70>ロイヤルゲームの部 | 16チーム |

9. 競技方法

<O-60>チャンピオンシップの部

- (1) 12チームが4ブロック(3チームずつ)に分かれて予選リーグを実施、各チーム2試合を行う。
その後、各リーグ1位チームによる決勝トーナメントを実施し、準決勝、決勝を行う。各リーグ2位、3位同士の1回戦のみのトーナメントを実施する。
- (2) 予選リーグ順位は、勝ち点(勝ち3、引き分け1)により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者、抽選の順により決める。

<O-60>エンジョイサッカーの部>

- (1) 16チームが4ブロック(4チームずつ)に分かれてリーグ戦(各チーム3試合)を行い、ブロック優勝を決める。順位は、勝ち点(勝ち3、引き分け1)の合計により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者順により決める。

<O-70>ロイヤルゲームの部

- (1) 16チームが4ブロックに分かれて予選リーグを実施、各チーム3試合を行い、ブロック優勝を決める、順位はエンジョイサッカーの部と同様に、決定する

*試合時間は各カテゴリー共40分とし、インターバルは5分間とする。ロストライムは、とらない。

10. 競技規則 (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会の競技規則を準用する。

(14回大会までは、新ルールは、適用しない)

11. 大会規則 (1) 使用球は(公財)日本サッカー協会公認軽量5号球とする。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。但し、退場者の補充を認める。

(3) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(4) 選手交代の人数制限はなく、再度の入場も可能とする。

(5) チャージやスライディングタックルは、全て反則とし、直接フリーキックとする。
なお、スローインは、頭の上から投げても良い。

(6) 「プラスティック或いは類似の素材でできた最近のスポーツメガネ」以外は、使用禁止。

(7) 選手はスポーツマンシップとフェアプレーに配慮の上、他の種別、他の大会の手本となる試合を行うよう心がける。

(8) (公財)日本サッカー協会の選手証の提示を求めるものもあるので、持参すること

(9) 原則として、60エンジョイ、70ロイヤルの各チームは帯同審判員1名ずつ副審を後審として出す

12. ユニフォーム (1) ユニフォームは正副2色(シャツ・ショーツ・ストッキング・GK用共)を参加申込書に記入すること。申込後のユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。

(2) 選手番号について、シャツの前面、ショーツにも付けることが望ましい。

13. 表彰

<O-60>チャンピオンシップの部

優勝: 表彰状・家康公記念杯

準優勝: 表彰状・準優勝楯

3位: 表彰状

<O-60>エンジョイサッカーの部

ブロック優勝: 表彰状・優勝楯

ブロック準優勝: 表彰状

<O-70>ロイヤルゲームの部

優勝: 表彰状・家康公記念杯

準優勝: 表彰状、

尚、家康公記念杯は、優勝チームの持回りとし、次回まで、優勝チームが保管する。

14. 参加料

参加1チーム当り20,000円とする。(当日会場にて徴収)

15. 経費

大会参加にかかる経費は、全て参加チームの負担とする。

16. 配宿

全参加チームの宿泊先について、事前に参加チームの希望を実行委員会でまとめた上で、清水ホテル旅館組合傘下のホテル、旅館への配宿を依頼する。

17. 傷害補償

試合会場では応急処置のみを行う。参加チームは傷害保険にそれぞれ加入すること。

18. 健康管理

参加各チームで選手の健康管理に十分気を付け、各選手の自己責任で参加する。持病のある選手は、競技に支障のない旨の医師の診断書を取得し、事故発生の未然防止に努める。

19. 参加申込

(1) 参加申込書を2016年12月15日までに申込先宛に送る。

(2) 選手登録書を2017年1月31日までに申込先宛に送る。

(3) 申込先 〒424-0924 静岡市清水区清開2丁目1番1号 NPO法人清水サッカー協会
家康公記念杯第14回清水スーパーシニアサッカー大会事務局

TEL 054-337-0302 FAX 054-337-0722

E-mail: shifa@bj.wakwak.com

20. その他

本大会要項に規定されていない事項は、大会実行委員会において協議の上決定する。

以上